

問1 人間は、誕生、成人、結婚、死といった生涯の節目において、それまでの社会的な立場を離れ、新たな役割や地位を獲得するための儀式を行う。日本におけるお宮参りや七五三、成人式、葬式などがこれに該当し、これらは個人の成長や立場の変化を共同体が承認する意味合いを持つ。一方、八十八夜や田植えなど、季節の循環や農作業の節目に合わせて毎年繰り返される年中行事とは区別される。このような、個人の生涯の節目に行われる儀礼を何というか。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 年中行事 2. 冠婚葬祭 3. 葬送儀礼 4. 通過儀礼

問2 自分が特定の相手に対して嫌悪感を抱いているにもかかわらず、「相手が自分を嫌っている」と思い込むように、自らの心の中にある受け入れがたい感情を、他者が持っているものとして認知する防衛機制を何というか。（2011年 全国公立入試 類似）

1. 昇華 2. 抑圧 3. 投影 4. 退行

問3 現代社会における家族機能の外部化の具体例として、高齢者の介護を家庭内だけで抱え込まず、社会全体で支え合うことを目指して2000年から施行された、日本の社会保険制度は何か。（2022年 全国公立入試 類似）

1. 生活保護制度 2. 国民年金制度 3. 雇用保険制度 4. 介護保険制度

問4 精神的に健康で成熟した人間が備えるべき基準として、「自己の拡大」や「客観的な自己理解（ユーモアの感覚）」、そして統一的な「人生哲学の獲得」など、いくつかの条件を提示したアメリカの心理学者は誰か。（2018年 全国公立入試 類似）

1. キャッテル 2. エリクソン 3. ロジャーズ 4. オルポート

問5 現代社会における人々のコミュニケーションや行動様式を分析すると、世代間によって他者への配慮の示し方に違いが見られる。例えば、若年層は同調や摩擦回避を意識した対人配慮を重視する傾向がある。このように、伝統的な慣習や自己の内面的良心よりも、周囲の他者の期待や反応を敏感に察知し、それに自らを合わせていこうとする、現代の大衆社会に特有の社会的性格を何というか。（2013年 全国公立入試 類似）

1. 内部指向型 2. 市場指向型 3. 伝統指向型 4. 他人指向型

問6 英語の「良心」の語源である「共に知る」という言葉は、他者と知を共有するだけでなく、自分自身を見つめるもう一人の自分との対話を意味することもある。このような自己との対話を通じて、自らの魂をより良く整える「魂の配慮」を説き、不正を犯しそうになった際に内なる声（ダイモニオン）による警告を受けたとされる、古代ギリシャの哲学者は誰か。（2021年 全国公立入試 類似）

1. ゴルギアス 2. ソクラテス 3. ピタゴラス 4. エピクロス

問7 インターネットなどの情報通信技術が急速に普及する中で、それらを利用できる環境や能力、機会の違いによって、個人の所得や社会的地位、あるいは地域間に生じる格差を何というか。（2020年 全国公立入試 類似）

1. インフォ・デミック 2. テクノ・ストレス 3. デジタル・デバイド 4. フィルター・バブル

問8 インターネットや携帯電話などの普及に伴い、溢れる情報の中から必要なものを主体的に選択し、その信憑性を評価して適切に活用する能力が現代社会において強く求められている。このような、メディアから得られる情報を主体的に読み解き、発信する能力を何というか。（2011年 全国公立入試 類似）

1. デジタル・ディバイド 2. メディア・リテラシー 3. ネット・リテラシー 4. デジタル・シチズンシップ

問9 現代社会の複雑化や高度化に伴い、社会的な自立に必要な知識や技術の習得期間が長期化している。これに関連して、社会的な責任や義務を一時的に猶予され、大人としての自己を確立するための準備期間を、心理学者のエリクソンは何と呼んだか。（2020年 全国公立入試 類似）

1. アイデンティティの確立 2. アイデンティティの拡散 3. 心理社会的モラトリアム 4. アイデンティティの危機

高校公民プリント（過去問類似）

青年期と現代社会 No.2

名前

得点

/9

問1 乳幼児期に見られる、自分と他者の視点を区別できない認知の状態から脱し、自分とは異なる多様な視点から客観的に物事を捉えられるようになる発達の過程を「脱中心化」と名付けた、スイスの心理学者は誰か。（2024年 全国公立入試 類似）

1. スキナー 2. ピアジェ 3. ワトソン 4. フロイト

問2 障害のある人もない人も、互いに区別されることなく、地域社会の中で共に普通の生活を送ることが本来の望ましい社会のあり方であるとする、現代の社会福祉や人権保障における基本理念を何というか。（2022年 全国公立入試 類似）

1. インクルージョン 2. ノーマライゼーション 3. メインストリーミング 4. ナショナルミニマム

問3 個人の記憶は、孤立して存在するのではなく、家族や地域、宗教団体といった共同体の他者との相互作用や、社会的な枠組みに依存して再構成されるものであると主張し、共同体における記憶の共有の重要性を唱えたフランスの社会学者は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. ホルクハイマー 2. ボードリヤール 3. ガーフィンケル 4. アルヴァックス

問4 現代社会における福祉や支援の現場では、本人の意思を無視した過剰な介入を避けつつ、社会的な排除を防ぐことが求められる。この議論の背景には、他者とのつながりを失って社会から排除される状態と、自己との対話のために自発的に社会から一歩退く状態を区別する視点がある。このように、全体主義の分析を通じて、他者と協働できない「孤立」と、自己の内省の営みである「孤独」を区別し、個人の尊厳や複数性の重要性を説いた、20世紀の政治哲学者は誰か。（2023年 全国公立入試 類似）

1. カール・シュミット 2. ジョン・ロールズ 3. ロバート・ノージック 4. ハンナ・アーレント

問5 西洋の近代社会を頂点とする進歩史観や自文化中心主義（エスノセントリズム）を批判し、すべての文化はそれぞれの環境に適応して歴史的に形成されたものであり、独自の価値を有するため、文化の間に優劣や高低は存在しないとする、レヴィ＝ストロースらによって提唱された考え方を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 自由至上主義 2. 自民族中心主義 3. 文化相対主義 4. 文化帝国主義

問6 現代の大衆社会において、人々は内面的な信念や伝統に従うのではなく、周囲の期待やマスコミの動向に敏感に反応し、他者に合わせようとする傾向が強まるとされる。このような性格類型を「他人指向型（他人決定型）」と呼び、互いに関わりを持ちながらも孤立している現代人を「孤独な群衆」と名付けたアメリカの社会学者は誰か。（2023年 全国公立入試 類似）

1. テンニース 2. リースマン 3. マルクーゼ 4. ヴェーバー

問7 「すべての生きようとするものを神聖なものとして敬い、これを維持し、促進することが善であり、これを破壊し、阻害することは悪である」と考え、アフリカのガボンで医療と布教活動に生涯を捧げたドイツ出身の医師・神学者が提唱した、倫理的実践の基本思想を何というか。（2014年 全国公立入試 類似）

1. 他者への責任 2. 生命への畏敬 3. 未来への責任 4. 自然との共生

問8 現代社会において、他者とのつながりを失い、自ら望まずに社会から取り残される「孤立」は解決すべき課題とされる。一方で、自ら望んで社会から一歩引き、自己と向き合って思考を深める「孤独」は、個人の精神的成長にとって有意義な営みとされる。このように、世俗的な集団から離れ、主体的に自己のあり方を問い直す態度は、近代の思想家にも見られる。客観的な真理ではなく「私にとっての真理」を求め、既成の教会や大衆のあり方を批判して、神の前に主体的に立つ個人のあり方を何と呼ぶか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. 主体性 2. 包括者 3. 普遍者 4. 単独者

問9 青年期において、アイデンティティ（自己同一性）の確立に悩む中で、学業や就職といった本来果たすべき社会的役割に対して一時的に無気力や無関心になり、何事にも意欲がわなくなる状態を何というか。（2009年 全国公立入試 類似）

1. アパシー 2. トラウマ 3. ジレンマ 4. ペルソナ

高校公民プリント（過去問類似）

青年期と現代社会 No.3

名前

得点

/9

問1 高度経済成長期以降の都市部への人口流出や、近年の少子高齢化の進行を背景として、地域社会の維持が危ぶまれる地域が増加している。人口減少に伴って住民の高齢化率が50%以上となり、冠婚葬祭や道路維持、防災といった共同生活の維持が困難になった集落を何と呼ぶか。 （2023年 全国公立入試 類似）

1. 限界集落 2. 消滅集落 3. 存続集落 4. 過疎地域

問2 ドイツ出身の医師・神学者であるシュヴァイツァーが提唱した、自己の存在を維持しようとする意志と同様に、他者や他の生物も「生きようとするもの」であると考え、あらゆる存在に対して愛と尊敬を抱き、それを尊ぶことを人間の根源的な責任とする倫理思想を何というか。 （2026年 全国公立入試 類似）

1. 自然の権利 2. 人間中心主義 3. 責任の原理 4. 生命への畏敬

問3 現代の医療現場において、患者が医師から病状や治療方針について十分な説明を受け、それを正しく理解した上で、自らの意思に基づいて治療方針を選択・決定することを何というか。日本語では「説明と同意」とも訳される。 （2004年 全国公立入試 類似）

1. セカンド・オピニオン 2. インフォームド・コンセント 3. クオリティ・オブ・ライフ 4. リビング・ウィル

問4 人間のパーソナリティ（性格）を理解するためのアプローチのうち、人々をいくつかの典型的なパターンに分類して捉える方法を何というか。この方法は、性格の全体像を直感的かつ総合的に把握しやすいという長所を持つ一方で、個人の多様な側面を無視して一面的に型にはめてしまいやすいという短所がある。 （2025年 全国公立入試 類似）

1. 発達論 2. 特性論 3. 類型論 4. 状況論

問5 現代社会における労働は、賃金を得るための経済活動にとどまらず、多様な側面を持っている。オーストリア出身の思想家イリイチは、近代の産業社会において、賃金労働を成り立たせる前提でありながら、それ自体には報酬が支払われない、家事や育児などの不払い労働の存在を指摘した。このような、市場経済の影で社会を支える無償の労働を指す言葉として最も適当なものを答えよ。 （2025年 全国公立入試 類似）

1. ディーセント・ワーク 2. アンペイド・ワーク 3. ジェンダー・ロール 4. シャドウ・ワーク

問6 日常の当たり前の前提や、人々が深く考えずに用いている言葉に対して、対話を通じて問いかけを重ねることで、自らが真には理解していないという事実を自覚させ、主体的な思考の深化を促した古代ギリシアの哲学者は誰か。 （2022年 全国公立入試 類似）

1. ゴルギアス 2. ソクラテス 3. ピタゴラス 4. エピクロス

問7 青年は、子どもの集団から大人の集団へと移行する過渡期にあり、双方の境界に位置することから精神的な動揺や葛藤を経験しやすい。このような青年期の特徴を「境界人（マージナル・マン）」という概念で説明した、ドイツ出身の心理学者は誰か。 （2007年 全国公立入試 類似）

1. アドラー 2. ピアジェ 3.フロイト 4. レヴィン

問8 青年期において、自分自身を客観的な対象として見つめ、他者とは異なる独立した存在として捉える心の働きが生じる。例えば、自分が抱く自己像と、他者からの評価や意見とのズレを契機として、自分という存在について改めて問い直すようなプロセスを通じて深まる、この自己に対する認識を何というか。 （2011年 全国公立入試 類似）

1. 自己実現 2. 自我意識 3. 欲求不満 4. 防衛機制

問9 災害対策や犯罪防止といった社会安全の目的と、個人の私生活上の自由との調和が現代社会の課題となっている。世論調査において、高齢者や障害者等の名簿を防災・防犯目的で共有することに対し、プライバシー保護の観点から「必要最小限の範囲」での活用にとどめるべきだとする慎重な意見が根強い。このような、個人の尊厳を守るために私生活上の情報をみだりに公開されない権利の保障や、IT社会における適正な情報取扱いのルールを定めた、2003年に制定された日本の法律は何か。 （2010年 全国公立入試 類似）

1. 情報公開法 2. 消費者契約法 3. 個人情報保護法 4. 製造物責任法

高校公民プリント（過去問類似）

青年期と現代社会 No.4

名前

得点

/10

問1 現代の科学技術社会においては、環境問題や感染症対策、食品の安全性など、不確実性を伴う課題が多く存在する。これらの課題に対し、専門家が一方的に情報を発信するだけでなく、市民、行政、事業者などの多様な関係者が、相互に情報や意見を交換し、理解を深め合うことで合意形成や信頼構築を目指す活動を何というか。 （2025年 全国公立入試 類似）

1. クライシスマネジメント 2. リスクマネジメント 3. リスクコミュニケーション 4. リスクアセスメント

問2 ICTの進展は、対面的関わりが困難な状況でも非対面的な関わりを可能にし、新たな公共空間の形成に寄与している。しかし、情報通信技術を使いこなせる人とそうでない人との間に、経済的・社会的な格差が生じることが懸念されている。この格差を指す言葉は何か。 （2025年 全国公立入試 類似）

1. デジタル・デバイド 2. エコー・チェンバー 3. フィルター・バブル 4. デジタル・タトゥー

問3 アメリカのジャーナリストであるリップマンが指摘した、メディアが提供する情報などによって人々の頭の中に形成される、単純化された固定的なイメージや先入観を指す言葉は何か。 （2017年 全国公立入試 類似）

1. ジャーナリズム 2. ステレオタイプ 3. サブカルチャー 4. アイデンティティ

問4 欲求不満（フラストレーション）に直面した際、理性的・合理的な解決や防衛機制による無意識の調整を図ることなく、他者への八つ当たりや暴力などの短絡的かつ衝動的な行動によって直接的に欲求を解消しようとする反応を何というか。 （2016年 全国公立入試 類似）

1. 反動形成 2. 迂回反応 3. 近道反応 4. 攻撃行動

問5 現代の福祉政策や人権擁護において重視されている、障害のある人や高齢者が健常者と区別されることなく、社会の中で当たり前共に暮らせる環境を整えるべきであるとする理念を何というか。 （2025年 全国公立入試 類似）

1. メインストリーミング 2. エンパワメント 3. ノーマライゼーション 4. ウェルビーイング

問6 人間の欲求は、生理的欲求や安全の欲求といった低次のものから、他者から認められたいという承認の欲求、そして自らの可能性を最大限に発揮しようとする最も高次の欲求へと、5つの階層をなして発展していくという「欲求段階説」を唱えたアメリカの心理学者は誰か。 （2023年 全国公立入試 類似）

1. マズロー 2.フロイト 3. アドラー 4. ピアジェ

問7 現代社会における課題探究や合意形成の過程において、多様なアイデアを創出するために用いられる手法の一つ。参加者は他者の意見に対する批判を一切禁止され、質よりも量を重視して自由奔放に意見を出し合うことで、相互の連想作用による新たな着想を期待する共同思考の技法を何というか。 （2013年 全国公立入試 類似）

1. パネルディスカッション 2.ブレインストーミング 3.ブレインライティング 4. ロールプレイング

問8 学生が在学中に自らの専攻や将来の進路に関連した就業体験を行う制度。職業適性の把握や、働くことへの具体的なイメージ形成を促す教育的効果が期待されている、この制度の名称を何というか。 （2010年 全国公立入試 類似）

1. フレックスタイム 2. アウトソーシング 3. ワークシェアリング 4. インターンシップ

問9 近年の日本において、高齢化や未婚化の進行を背景に急増しており、全世帯に占める割合が最も高くなっている世帯区分を何というか。この世帯の増加により、かつて主流であった夫婦と未婚の子どもからなる家族形態の割合は減少傾向に転じている。 （2019年 全国公立入試 類似）

1. 単独世帯 2. 親族世帯 3. 普通世帯 4. 一般世帯

問10 1990年代後半にイギリスで誕生し、哺乳類において受精卵以外の細胞からでも遺伝的に同一の個体を作製できることを世界で初めて実証した、体細胞クローン技術の象徴となった羊の名称を何というか。 （2012年 全国公立入試 類似）

1. クローン技術規制法 2. ヒトゲノム計画 3. クローン羊ドリー 4. ゲノム編集技術

高校公民プリント（過去問類似）

青年期と現代社会 No.5

名前

得点

/10

問1 人間は自然の征服者ではなく、生物共同体の単なる一構成員にすぎないとし、大地や動植物を含む生態系全体を尊重すべきであるとする「土地倫理」を提唱した、アメリカの環境倫理思想家は誰か。（2022年 全国公立入試 類似）

1. レイチェル・カーソン 2. ピーター・シンガー 3. ガレット・ハーディン 4. アルド・レオポルド

問2 近代の科学技術がもたらした物質的豊かさの一方で、地球環境の破壊や核兵器の脅威といった負の側面が顕在化した。これに対して、従来の倫理学が同時代の人間の相互関係のみを対象としていたことを批判し、人類の存続や未来世代、さらには自然に対する責任を基本とする新しい倫理を提唱したドイツ出身の哲学者は誰か。（2015年 全国公立入試 類似）

1. ジョン・ロールズ 2. ピーター・シンガー 3. ハンス・ヨナス 4. マイケル・サンデル

問3 青年期の心理において、欲求不満（フラストレーション）や葛藤（コンフリクト）から生じる不安や苦痛を和らげ、自我を守ろうとする無意識の心の働きを「防衛機制」という。このうち、自分にとって受け入れがたい不快な欲求や記憶を、意識の下に押し込めて忘却しようとする最も基本的な働きを何というか。（2009年 全国公立入試 類似）

1. 否認 2. 逃避 3. 代償 4. 抑圧

問4 アメリカの社会学者が著書『孤独な群衆』の中で提唱した概念で、他者の期待や行動を敏感に察知し、それを自らの行動基準として周囲に同調しようとする、現代の大衆社会に特徴的な社会的性格を何というか。（2019年 全国公立入試 類似）

1. 伝統指向型 2. 他人指向型 3. 内部指向型 4. 市場指向型

問5 古代ローマの政治家・哲学者であり、肉体の衰えを伴う老年期を、豊かな経験に基づく知恵の獲得や精神的な完成の時期として肯定的に捉える著作『老年について』を著した人物は誰か。（2006年 全国公立入試 類似）

1. プロティノス 2. セネカ 3. ルクレティウス 4. キケロ

問6 「男は外で働き、女は家庭を守るべきだ」といった性別に基づく固定的な意識を見直し、男女が互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮できる社会の実現を目指して、1999年に制定された法律は何か。（2009年 全国公立入試 類似）

1. 次世代育成支援対策推進法 2. 労働者災害補償保険法 3. 男女共同参画社会基本法 4. 男女雇用機会均等法

問7 青年期における葛藤（コンフリクト）の具体例として、「条件の良い企業の採用面接と、本当に挑戦したかった劇団のオーディションが同日同時時間帯に重なってしまい、どちらか一方しか選べない状況」のように、魅力的な二つの選択肢のどちらも選びたいが、同時に選択できないために生じる葛藤を何というか。（2011年 全国公立入試 類似）

1. 接近－回避の葛藤 2. 回避－回避の葛藤 3. 接近－接近の葛藤 4. 回避－接近の葛藤

問8 第一次世界大戦前からアフリカのランバレーネ（現在のガボン）に赴き、現地の人々のための医療と布教活動に生涯を捧げた人物は誰か。彼は、すべての生きようとする生命を尊び、他者を助け生かすことを善とする思想を提唱した。（2014年 全国公立入試 類似）

1. ケルケゴール 2. シュヴァイツァー 3. ボンヘッファー 4. シュライアーマー

問9 青年期を、大人としての社会的責任や義務が一時的に免除される「社会的猶予期間」と位置づけ、この時期におけるアイデンティティ（自己同一性）の確立の重要性を説いたアメリカの心理学者は誰か。（2014年 全国公立入試 類似）

1. シュブランガー 2. レヴィン 3. エリクソン 4. オルポート

問10 近代市民社会の成立によって獲得された自由が、孤独や不安をもたらす重荷となり、人々が自発的にファシズムなどの強大な権威へと服従していく心理を分析したドイツ出身の社会心理学者は誰か。（2007年 全国公立入試 類似）

1. ミード 2. パース 3. フロム 4. ユング